

インフルエンザ週報 2020年 第5週 (1月27日～2月2日)

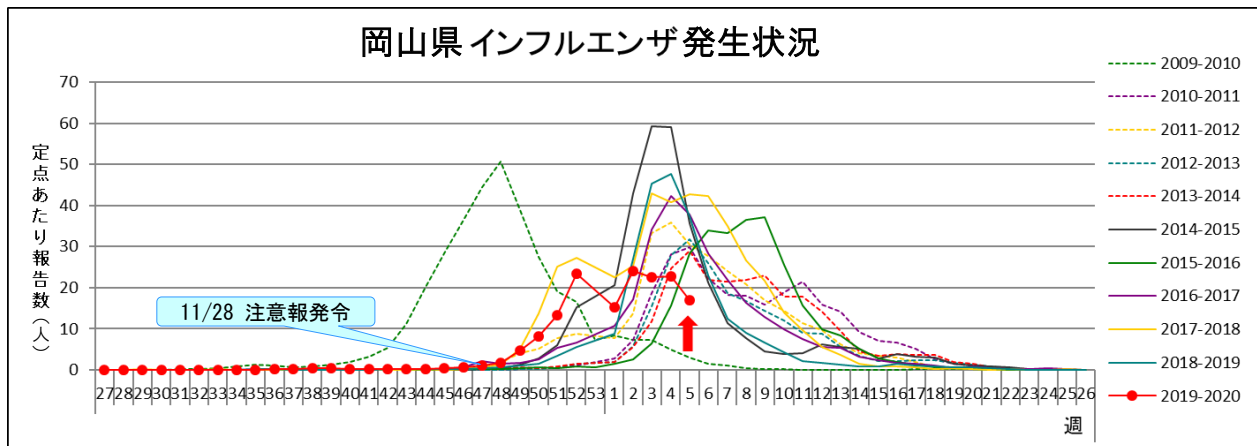
岡山県は『インフルエンザ注意報』発令中です

岡山県の流行状況

- インフルエンザは、県全体で1,416名(定点あたり16.86人)の報告がありました(84定点医療機関報告)。
- インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が80施設でありました。
- インフルエンザによる入院患者13名の報告がありました。

【第6週 速報】

- インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が41施設でありました(2月3日～6日)。



※インフルエンザは、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、第27週～翌年第26週で、グラフを作成しています。

インフルエンザは、県全体で1,416名(定点あたり22.64→16.86人)の報告があり、前週から減少しました。岡山県は、『インフルエンザ注意報』を発令し、広く注意を呼びかけています。地域別では、倉敷市(25.13人)、真庭地域(21.33人)、備北地域(19.33人)の順で定点あたり報告数が増えており、倉敷市および真庭地域で発生レベル3が、倉敷市および真庭地域以外の全地域で発生レベル2が継続しています。引き続き県内の発生状況に注意するとともに、体調管理にも留意し、感染予防に努めましょう。

◆インフルエンザの流行シーズンです。感染予防に努めましょう◆

【予 防】

- ・帰宅後は手洗いをしましょう。アルコールを含んだ消毒剤で手を消毒するのも効果的です。
- ・十分な睡眠をとり、バランスの良い食事を心がけて、抵抗力をつけましょう。
- ・高齢者や慢性疾患を持っている人などは、人混みを避けましょう。
- ・室内では加湿器を使うなど、適度な湿度(50～60%)を保ちましょう。

【かかったかな?という時には】

- ・早めに医療機関を受診しましょう(受診時はマスクを着用してください)。
- ・人混みや繁華街への外出を控え、無理をして学校や職場等へ行かないようにしましょう。
- ・周りの人にうつさないように、『咳エチケット』を心がけましょう。

『咳エチケット』～咳やくしゃみをするときは～

1. 周囲の人からなるべく離れましょう。
2. 他の人から顔をそらせ、ティッシュや手で口と鼻を覆いましょう。
3. 口と鼻を覆った手は、すぐに石鹸で丁寧に洗いましょう。
4. 咳やくしゃみが出ている間は、マスクを着用しましょう。

- ・水分を十分にとり、安静にして休養をとりましょう。



1. 地域別発生状況

前週からの推移（単位：人）

地域名	発生状況		推移	地域名	発生状況		推移
岡山県全体	患者数	1,416	▲	備 中	患者数	182	➡
	定点あたり	16.86			定点あたり	15.17	
岡山市	患者数	364	▲	備 北	患者数	116	▲
	定点あたり	16.55			定点あたり	19.33	
倉敷市	患者数	402	▲	真 庭	患者数	64	▲
	定点あたり	25.13			定点あたり	21.33	
備 前	患者数	170	▲	美 作	患者数	118	▲
	定点あたり	11.33			定点あたり	11.80	

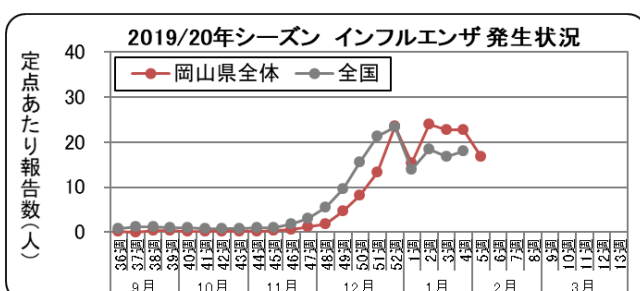
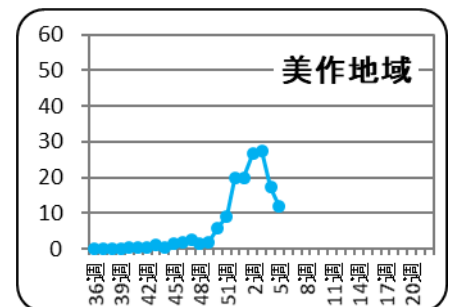
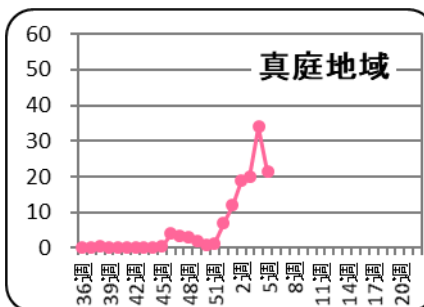
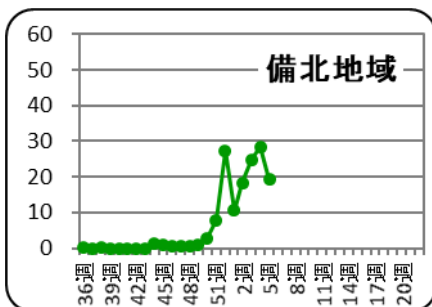
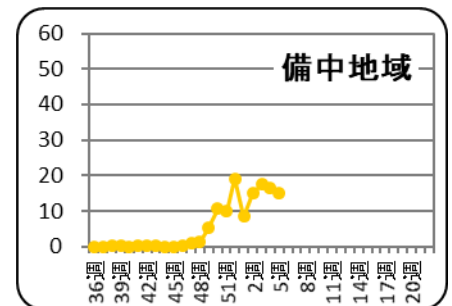
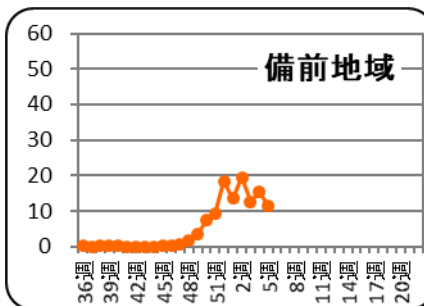
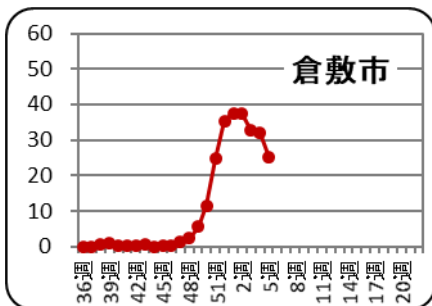
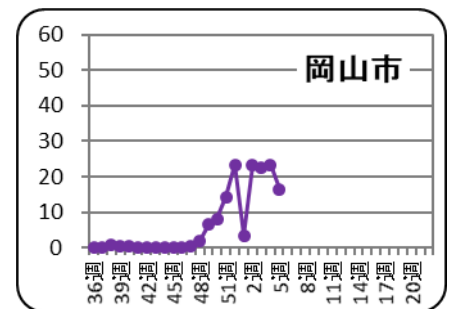
【記号の説明】前週からの推移 ▲：大幅な増加 ➡：増加 ➡：ほぼ増減なし ▼：大幅な減少 ▼：減少
 大幅：前週比 100%以上の増減 増加・減少：前週比 10～100%未満の増減

インフルエンザ感染症マップ



<インフルエンザ発生レベル 基準>

レベル3		レベル2
開始基準値	終息基準値	基準値
30	10	10 以上 30 未満
レベル1		報告なし
基準値	基準値	基準値
0 < 10 未満		0

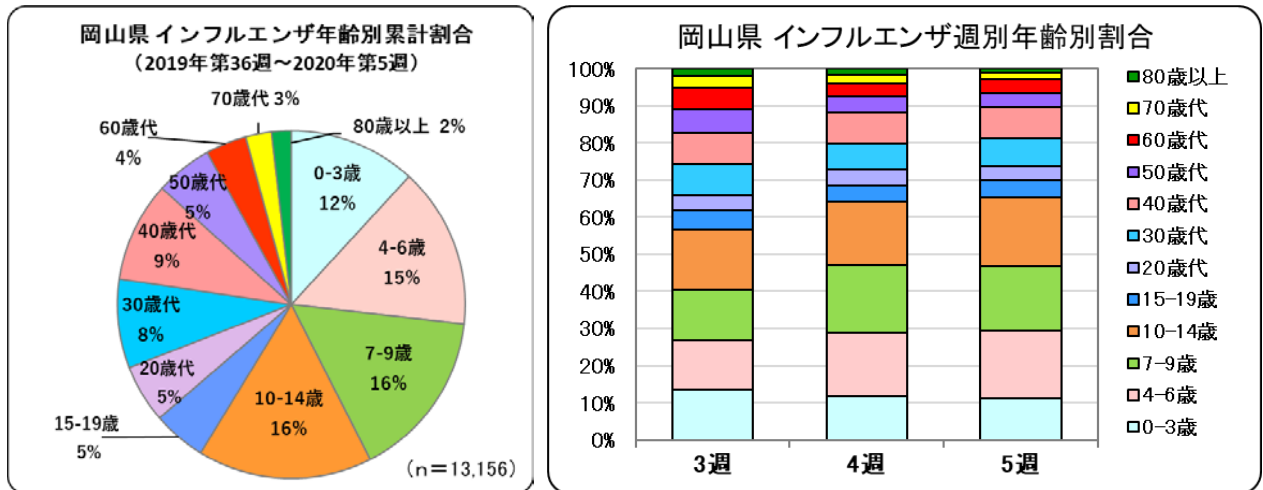


全国集計 2020 年第 4 週（1/20～1/26）速報値によると、全国の定点あたり報告数は 18.00 人となりました。都道府県別では、高知県（33.83 人）、宮崎県（30.56 人）、長崎県（28.59 人）、佐賀県（27.51 人）の順で定点あたり報告数が多くなっています。33 都道府県で前週の報告数から増加しました。

[インフルエンザの発生状況について（厚生労働省）](#)

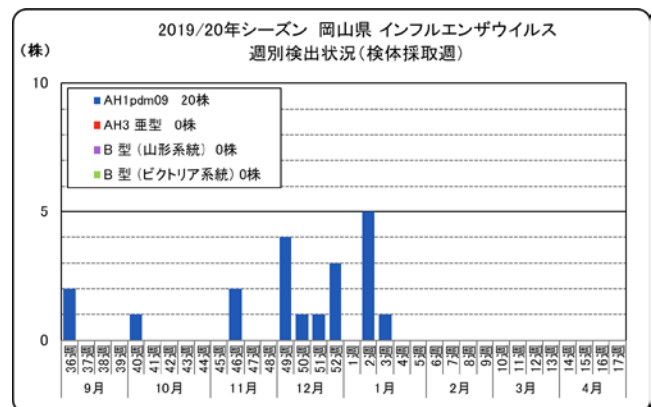
2. 年齢別発生状況

今シーズンの年齢別累計割合は、以下のとおりとなっています。



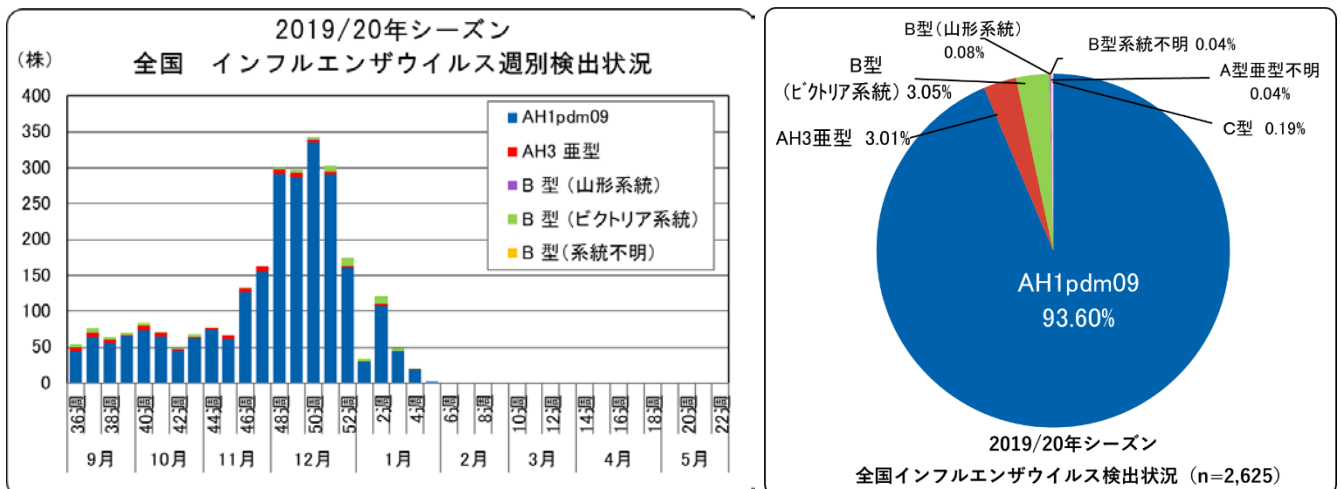
3. インフルエンザウイルス検出状況

2020 年第 5 週、環境保健センターで検出されたインフルエンザウイルスはありませんでした。今シーズンこれまでに環境保健センターで検出されたインフルエンザウイルスは 20 株で、全て AH1pdm09 です。



今シーズン、全国で検出されたインフルエンザウイルスは、AH1pdm09 が 2,457 株、AH3 亜型が 79 株、B 型が 83 株（ビクトリア系統 80 株・山形系統 2 株・系統不明 1 株）、C 型 5 株、A 型亜型不明 1 株となっています（2 月 4 日現在）。

[インフルエンザウイルス分離・検出速報（国立感染症研究所）](#)

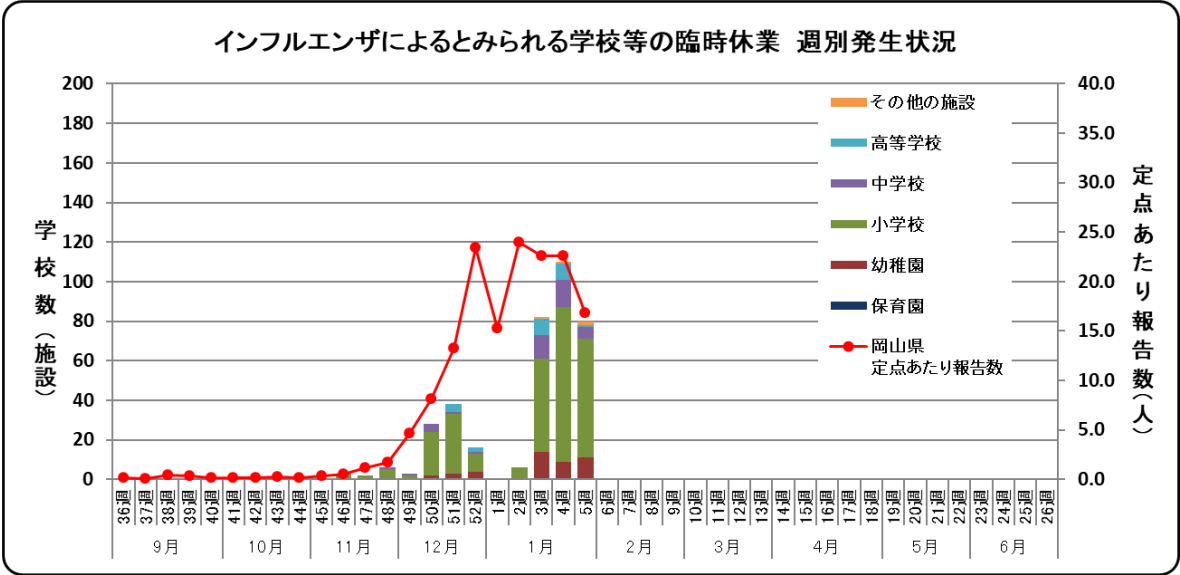


4. インフルエンザ様疾患による学校等の臨時休業施設数

インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が、80 施設でありました。

【第 5 週 臨時休業施設数】

▽岡山市	35	▽倉敷市	16	▽津山市	3	▽玉野市	1	▽笠岡市	3
▽井原市	1	▽総社市	5	▽高梁市	1	▽備前市	2	▽瀬戸内市	2
▽赤磐市	2	▽真庭市	6	▽浅口市	2	▽早島町	1		



1) 臨時休業施設数の内訳

第 5 週:80 施設 累計:377 施設

	保育園		幼稚園		小学校		中学校		高等学校		その他	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
施設数	0	—	11	44	60	265	6	41	1	23	2	4

2) 有症者数・欠席者数および臨時休業措置の内訳

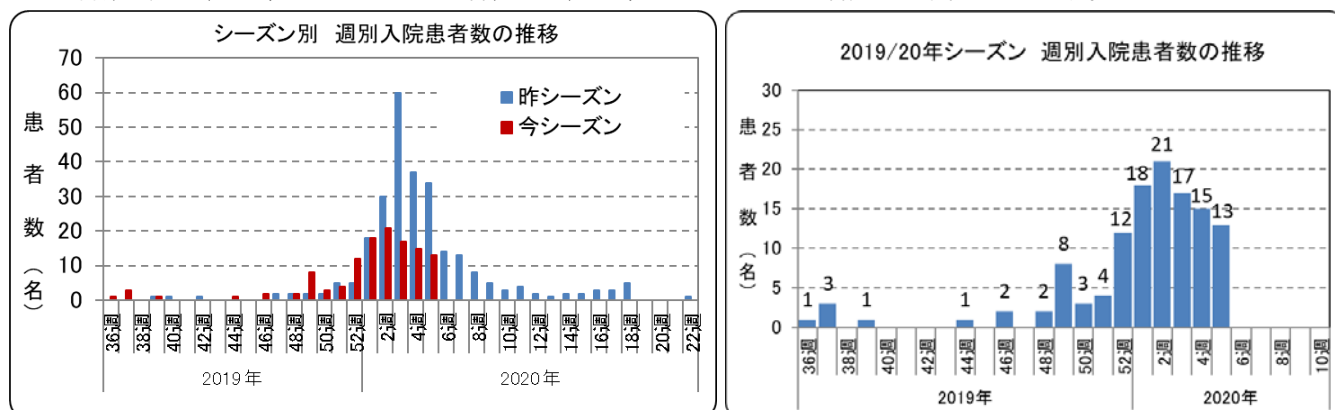
* 地域名は、保健所管轄地域を表しています。

地域名 *	有症者数		うち欠席者数		施設数合計		休園・休校数		学年閉鎖施設数		学級閉鎖施設数		初発年月日
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	
岡山県全体	1,170	5,355	961	4,370	80	377	5	15	18	98	57	264	R1.9.30
岡山市	532	2,131	436	1,754	35	136	0	2	5	20	30	114	R1.9.30
倉敷市	255	1,116	218	962	16	78	0	1	2	7	14	70	R1.10.15
備前地域	103	481	92	404	7	45	1	1	3	14	3	30	R1.11.21
備中地域	143	744	115	555	12	53	1	2	3	20	8	31	R1.11.11
備北地域	6	152	6	125	1	14	1	4	0	7	0	3	R1.12.19
真庭地域	105	192	68	138	6	15	2	3	4	11	0	1	R1.11.13
美作地域	26	539	26	432	3	36	0	2	1	19	2	15	R1.10.8

5. インフルエンザによる入院患者報告数（県内基幹定点 5 医療機関による報告）

インフルエンザによる入院患者は、13 名（1 歳未満 2 名、1～4 歳 2 名、5～9 歳 1 名、10～14 歳 1 名、30～39 歳 1 名、60～69 歳 1 名、70～79 歳 3 名、80 歳以上 2 名）の報告がありました。

また、今シーズンのインフルエンザ脳症（第 5 類感染症の全数把握対象疾患である急性脳炎の届出において、病原体としてインフルエンザウイルスの記載があるもの）は、岡山県では 2019 年第 36 週から 2020 年第 5 週まで、すでに 5 名（2017/18 年シーズン：4 名、2018/19 年シーズン：3 名）報告されています。全国では 2019 年第 36 週から 2020 年第 4 週までで 206 名が報告され、過去 2 シーズンの同期間の報告数（2017/18 年シーズン：107 名、2018/19 年シーズン：147 名）を上回っています。



【第 5 週 入院患者報告数】

年齢	1 歳未満	1～4 歳	5～9 歳	10～14 歳	15～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	80 歳以上	計 *
入院患者数	2	2	1	1			1			1	3	2	13
ICU 入室 *	1												1
人工呼吸器の利用 *		1											1
頭部 CT 検査(予定含) *							1				1		2
頭部 MRI 検査(予定含) *			1								1		2
脳波検査 (予定含) *													
いずれにも該当せず	1	1		1						1	2	2	8

* 重複あり

【2019 年 9 月 2 日以降に入院した患者の累計数】

年齢	1 歳未満	1～4 歳	5～9 歳	10～14 歳	15～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	80 歳以上	計 *
入院患者数	11	18	9	9	2	1	4	1	9	4	27	26	121
ICU 入室 *	2		1						3		4		10
人工呼吸器の利用 *	1	3	3						2		4	2	15
頭部 CT 検査(予定含) *	2	3		1	1		3		1		3	1	15
頭部 MRI 検査(予定含) *		3	2	3	1		2			1	3	1	16
脳波検査 (予定含) *													
いずれにも該当せず	7	9	5	6	1	1	1	1	6	3	18	22	80

* 重複あり

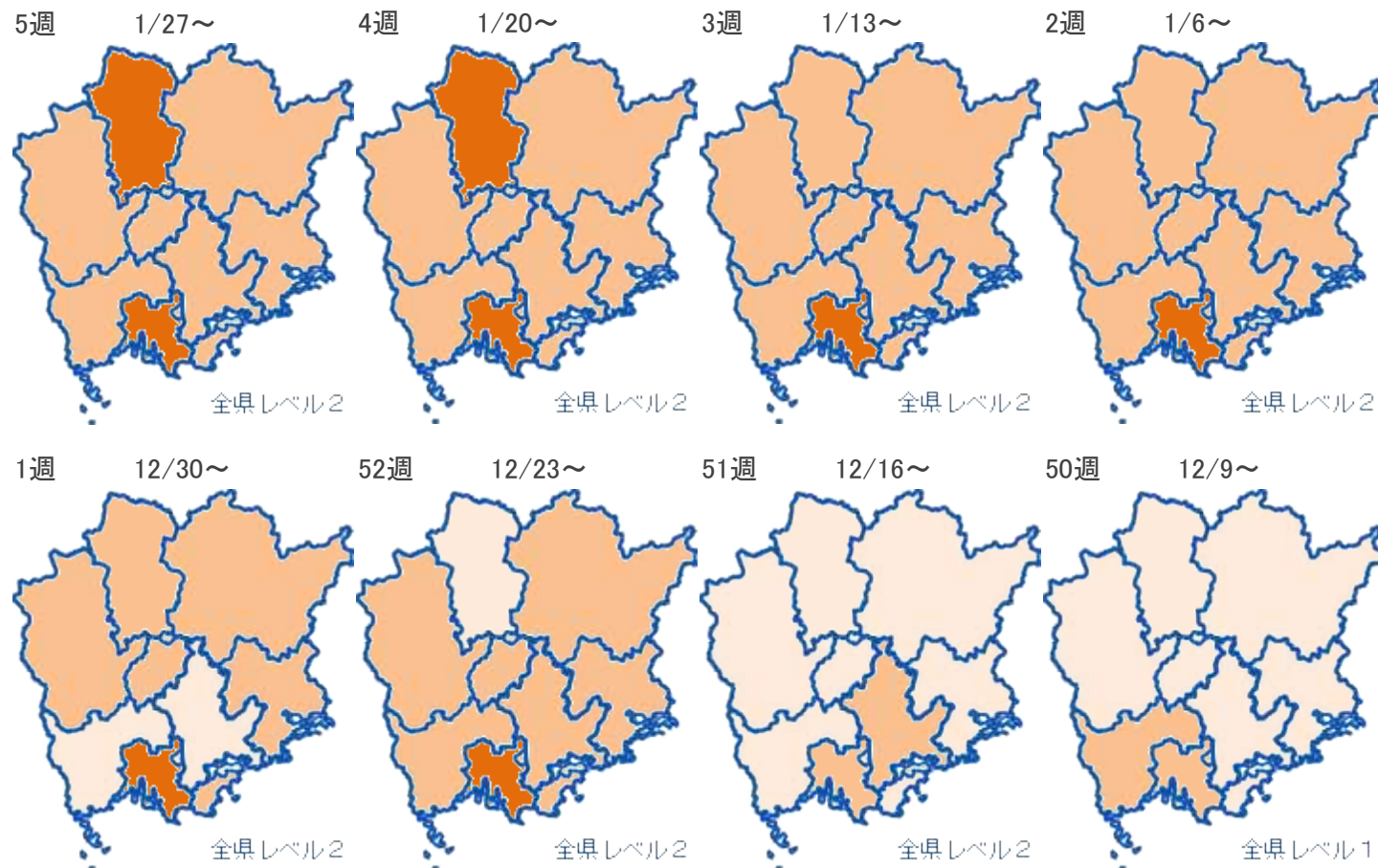
[インフルエンザ Q&A（厚生労働省）](#)

[令和元年度 今冬のインフルエンザ総合対策について（厚生労働省）](#)

[インフルエンザ 関連情報 2019/20 シーズン インフルエンザワクチン株（国立感染症研究所）](#)



インフルエンザ



レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
30	10	10 以上 30 未満	0 < 10 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。